

(8)中長期財政見通しの試算方法及び今後想定される主な大型事業

今年10月に作成した中期財政見通しでは、その時点で想定された収入及び支出を見込み、今後5年間の収支見通しを出しているが、支出については、決定された事業でなくても一定の想定の下で織り込み、また、収入についてはある程度硬めに見込んでいる。

この中期財政見通しをベースとして、今後10年間に大型事業が集中することから、収支や公債費等の動きを見る必要があるため、次の条件で、今後20年間の長期的な財政シミュレーションを試算した。

※中期財政見通しと同様に消費税引き上げについては、その影響額は見込んでいない。

◎試算期間 平成26年度～平成45年度(20年間)

【歳入】

1 市税

- ・平成25年度年間見込額を基礎に納税義務者数等の推移を勘案して試算。
(平成36年度以降は35年度と同額で計上)

2 地方交付税+臨時財政対策債

- ・平成25年度の普通交付税算定額を基礎に、扶助費及び公債費等の推移に連動して試算。

3 国庫支出金、市債、その他収入

- ・特定財源となるものは歳出の見込みに連動して試算。

【歳出】

1 義務的経費

① 人件費

- ・行財政改革プランに基づき職員数を見込むなどして試算。

② 扶助費

- ・平成25年度年間見込額を基礎に、対象者数の増減等を反映し試算。
(平成31年度以降は平成30年度と同額)

③ 公債費

- ・市債の既発分にかかる元利償還金に、本試算による新規発行見込額を利率1.4%として加算。

2 投資的経費

- ・中期財政見通し期間中(平成26年度～平成30年度)は毎年度積み上げて試算。
- ・平成31年度以降は、特定の大型事業は積み上げて試算、その他事業については一定額で試算。

3 任意的経費

- ・平成25年度年間見込額を基礎に、増減要素を反映し試算

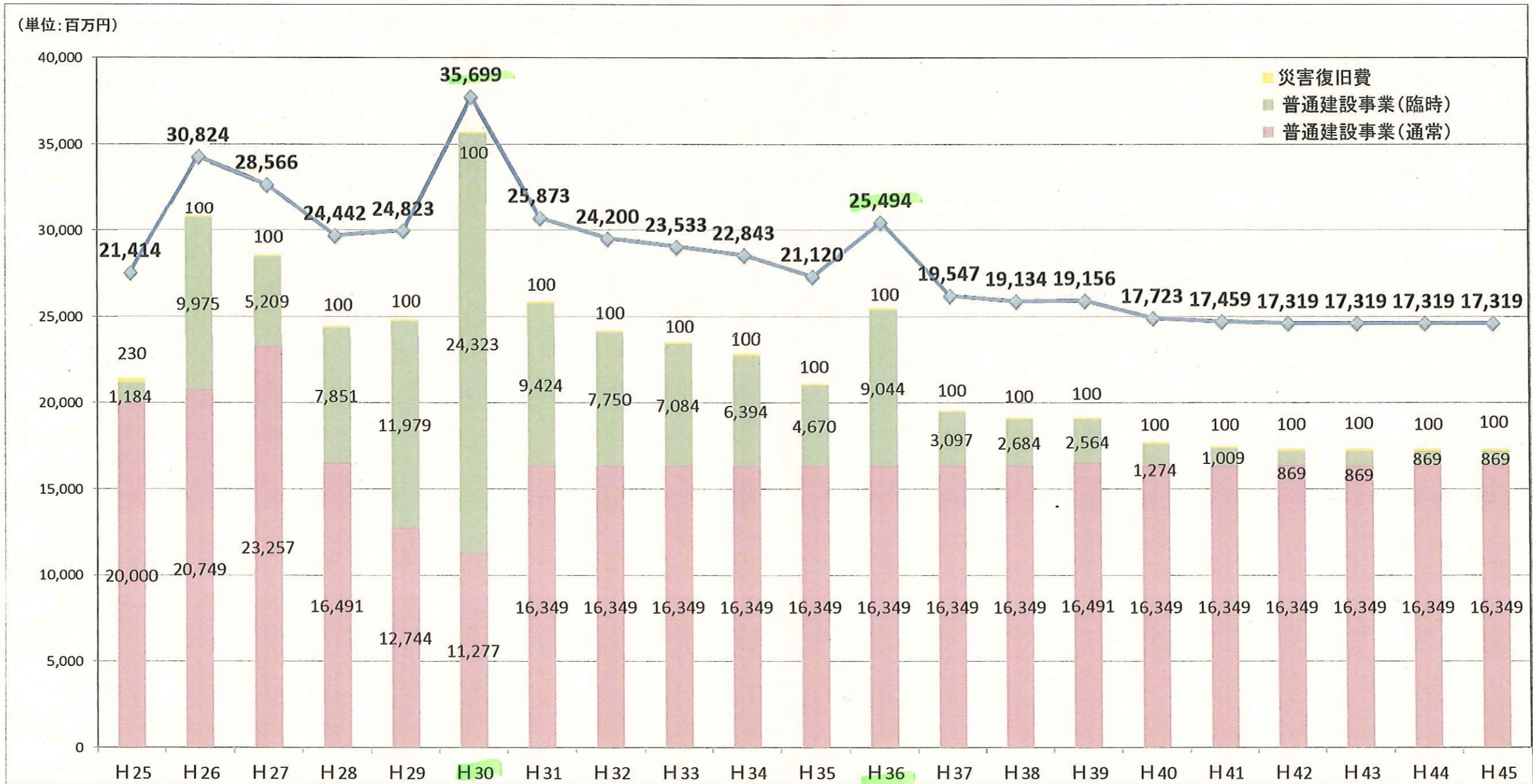
今後想定される主な大型事業

平成25年12月

No.	施設名	総事業費 (見込み)	事業期間【年度】 (予定)
1	新市庁舎建設事業	約200億円	H26～H32
2	端島(軍艦島)整備事業費	約10億円	H26～H31
3	文化施設整備事業(公会堂)	約30億円	H32～H34
4	市民病院建設事業	約40億円	H20～H27
5	新西工場建設事業	約80億円	H25～H28
6	コンベンション施設(MICE施設)	約210億円	H26～H30
7	長崎駅周辺土地区画整理事業	約154億円	H21～H35
8	JR長崎本線連続立体交差事業負担金	約88億円	H21～H32
9	九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)負担金	約13億円	H24～H34 着工から概ね10年
10	市道大黒町筑後町1号線(拡幅整備)	約40億円	H26～H32
計		約865億円	

※上記は中長期的な財政シミュレーションをするにあたり、まだ決定されていない事業も含め現時点で想定される大まかな数値である。

(9) 投資的経費の推移(平成25年度～平成45年度)



【単位: 百万円】

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45
投資的経費	21,414	30,824	28,566	24,442	24,823	35,699	25,873	24,200	23,533	22,843	21,120	25,494	19,547	19,134	19,156	17,723	17,459	17,319	17,319	17,319	17,319
普通建設事業	21,184	30,724	28,466	24,342	24,723	35,599	25,773	24,100	23,433	22,743	21,020	25,394	19,447	19,034	19,056	17,623	17,359	17,219	17,219	17,219	17,219
普通建設事業(通常)	20,000	20,749	23,257	16,491	12,744	11,277	16,349	16,349	16,349	16,349	16,349	16,349	16,349	16,349	16,491	16,349	16,349	16,349	16,349	16,349	16,349
普通建設事業(臨時)	1,184	9,975	5,209	7,851	11,979	24,323	9,424	7,750	7,084	6,394	4,670	9,044	3,097	2,684	2,564	1,274	1,009	869	869	869	869
災害復旧費	230	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

注1) 計数の端数調整により、表中の計が一致しない場合がある。